


















SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1	<input type="checkbox"/>	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	すべての新入社員に新人研修を実施している。また必要に応じて研修・講習会などに積極的に参加できるようにしている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
2	<input type="checkbox"/>	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	ハラスメントを禁止する旨を社員に周知している。【予定】改定予定の就業規則に明記する予定である。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8									16.1	
3	<input type="checkbox"/>	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	二交代制を導入し、生産性を維持しながら過度な長時間労働を防ぐ等の管理、多様な働き方を許容する勤務体制の対応を行っている。								8.5 8.8										
4	<input type="checkbox"/>	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	【予定】当社では外国人労働者の就労実績はないが、今後雇用した場合には実情にあわせた処遇や環境の整備を検討していく。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3								
5	<input type="checkbox"/>	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	安全衛生推進者養成講習を修了した安全衛生推進者を安全衛生担当責任者とし溶剤等の管理・使用に関するルールを徹底している。				3				8										
6	<input type="checkbox"/>	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	経営者が労働者のメンタルヘルスに関する研修を受けている。また社会保険労務士による指導も受けている。				3														
7	<input type="checkbox"/>	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	高齢者雇用に取り組んでいる。また、定年後の雇用延長も積極的に行っている。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3								
8	<input type="checkbox"/>	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	所属に縛られず機械操作からビジネスマナーまで様々な講習・研修を受ける機会を提供している。				4	5.5			8	9									
9	<input type="checkbox"/>	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	正規雇用以外の組織ではあるが、職務・職種・貢献度・勤務成績等を評価し、賃金面・賞与面において、同一労働同一賃金の取り組みを行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3								
10	<input type="checkbox"/>	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	定期的な健康診断を年齢に合わせた内容で行っている。流行性感冒の予防接種も全社員に実施している。				3				8										
11	<input type="checkbox"/>	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	廃棄物の分別・管理を徹底し、産業廃棄物管理票状況報告書を管轄する市町村に提出している。また廃液の削減装置を導入している。											11.6	12.4		14.1				
12	<input type="checkbox"/>	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	デマンド管理システムを導入し、電力の過剰使用を抑えている。また、空調の温度管理も行っている。								7.3						13				
13	<input type="checkbox"/>	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	照明を全てLED化している。また、製品の荷上げ・荷下ろしの際のアイドリングストップを徹底している。								7.2 7.3				12.4	13.3					
14	<input type="checkbox"/>	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	有害化学物質を含む溶剤の使用を禁止している。また、安全データシートを従業員全員に回覧し閲覧できるようにしている。				3.9		6.3					11.6	12.4						
15	<input type="checkbox"/>	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	使用する溶剤をNON-VOC等の人と環境に悪影響を与えないものを選定している。また環境保護印刷推進協議会の準会員である。						6.6										15		

カ テ ゴ リ	非 該 当	チェック項目	取 組 レ ベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																																																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																																			
																																																								
16	□	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	削減しきれない古紙は回収業者に、廃材は分別し相応の再生業者に引き渡しリサイクルに取り組んでいる。																12.5	14.1																																			
17	□	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	再生水再利用装置を導入し、利用効率の改善に取り組んでいる。								6.4 6.6																																												
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ								3.9											12	13.3	14	15																															
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	ホームページにおいて環境に関する取り組みを掲載している。																		12.6																																		
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ											7.2										13																																
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	石油由来成分を抑えた耐水用紙、インキ等の使用を促進している。																			12.2	13	14	15																														
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則に規定済みであり、周知している。【予定】改定予定の就業規則にてさらに細部改定予定である。																									16 16.5																											
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則に規定済みであり、周知している。【予定】改定予定の就業規則にてさらに細部改定予定である。																									16																											
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	製造上取り扱う知的財産の管理をルール化している。また、情報保護に関する勉強会を定期的に行っている。																																																				
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報に関する書類は「個人情報に対する基本方針」を定めて管理を徹底している。																									16																											
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	製品にドット・フランク法で定められた鉱物は不使用である。																									16																											
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	サプライヤー、事業パートナーと生態系に悪影響を及ぼすような資材の情報共有、および供給の取り止めや使用禁止に共に取り組んでいる。																									5	8	10	12	13	14	15	16	17																			
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品に使用する素材に使用者に合わせた安全性の高い物の使用を推進している。								3.9																											12.4																	
29	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	インライン検査装置、オフライン検査装置を導入し、製品精度を高めている。検品に関するルールを制定し作業者に周知・徹底している。																																	9																			
30	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	環境対応の部材を使った製品の開発を行っている。																																		6	12	13	14	15														
31	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	海洋プラスチック問題の解決に向けたプラスチック代替品を利用した印刷に取り組んでいる。																																				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																		
【海洋プラスチック問題】・プラスチック代替品の普及を推進している	プラスチック代替品(印刷用シート)への印刷技術 を確立し普及の推進を目指している。 【2019.11】プラスチック代替の耐水紙に「ハ ザードマップ」をテスト印刷。普及に向けた活動 を開始。									9		12		14	15			
【環境対応印刷の推進】・石油由来成分の使用を抑えた用紙・インキの利用推進、湿し水ろ過装置による 廃液排出量の低減を行っている	環境保護印刷推進協議会GOLD相当の印刷を実現。 【予定】湿し水ろ過装置の設置によるGOLD+承 認。								8	9		12	13	14	15			
【森林保護】・森林保護に重点を置いた印刷の推進を行っている	FSC承認紙や非木材紙を使用した印刷物の提案。 【2019.9】古紙パルプを使用し、台紙までリサイ クル可能な素材で「SDGs推進企業登録マークス テッカー」を製作。【2020.1】非木材紙とSDGsの 普及のため、国産竹パルプを100%使用した竹紙 にベジタブルインキで印刷した「竹紙ノート」、 「竹紙メモ」を製作。									9		11	12		15			
【地産地消】・地元産の素材を活かした製品の開発を行っている	【予定】地元産の素材を活かした製品の開発									9		11	12					

<p>【記載留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。) ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。 ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。 <p>また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。</p> <p>(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)</p>
